

新基地建設反対名護共同センターニュース

県議選 デニー県政の与党が過半数獲得



全員当選を決めた日本共産党の7人が8日、そろって那覇市内で決意を訴えました。

7日の沖縄県議選ではデニー県政の与党が25議席を獲得し、過半数を維持しました。「新基地反対の民意現れた」（8日、琉球新報社説）ことは明瞭です。中でも日本共産党が史上最高の7人全員当選を果たし、「オール沖縄」の屋台骨がさらに強固になりました。当選者のうち辺野古新基地建設に反対は29人、60.4%です。自民党は「辺野古容認」を公約に掲げたものの選挙中ほとんど「辺野古」容認を訴えることはできませんでした。菅官房長官などが「辺野古新基地建設への県民の理解がすすんだ」などと言うことは県民を愚弄するものです。民意に従い安倍政権は辺野古新基地建設を断念すべきです。

日本共産党が全員当選し過去最高の7議席に
 民意に従い安倍政権は新基地断念を！

「新基地建設よりコロナ対策を」と訴え

新人の島袋氏が激戦を制し嘉陽県議を引継ぐ

定数5の沖縄市区では新人の島袋恵佑（写真右から3人目）は「新基地建設の予算をコロナ対策へ」と訴え有権者の共感を呼び、当選を決め嘉陽宗儀県議の議席を引き継ぎました。

県民のたたかいと全国を励ます勝利

当選を決めた島袋氏「オール沖縄の過半数確保と共産党の全

員当選は安倍政権に痛打を与えた」と話した。赤嶺政賢衆院議員も駆けつけ「県民のたたかいと全国を励ます勝利だ」と語りました。

糸満市区 ノブ子候補が大逆転勝利

糸満市区（定数2）の玉城ノブ子候補（元＝写真中央）は77%の開票では2500票差で次点。しかし、午後11時に「当確」が出て、大逆転で返り咲きを果たしました。無投票当選を決めていた浦添市区の西銘純恵県議も駆けつけました。



途中まで次点だった玉城ノブ子候補

| 候補者 | 得票数 |
|-------------|-------|
| 新垣 新 (45) | 8,500 |
| 上原 正次 (164) | 7,000 |
| 玉城ノブ子 (173) | 4,500 |



「これからも新基地反対の信念を貫きます」

国頭郡区・吉田勝廣氏が惜敗

国頭郡区（定数2）の「オール沖縄」の吉田勝廣候補は、同じ金武町出身の自民党候補と2議席目を争い223票差で次点となりました。吉田氏（写真中央）は7日午後11時、地元や名護市から駆け付けた200人余の支援者を前に「残念な結果だったが、辺野古新基地建設反対の信念を貫き、これからも活動を続けます」と決意を表明しました。



好評販売中です! DVD「美ら海辺野古」No.21

水面下90mに及ぶ軟弱地盤で工事は技術的にも不可能。「オール沖縄」のたたかいが安倍政権を追い詰めている—など。

映像16分 頒価1,000円（送料込み）

お申し込みは名護共同センターへ
 アドレスは本ニュース最上欄をご参照ください。



ゲート前座り込み行動に関するガイドライン

15日から抗議行動再開 オール沖縄会議が確認

防衛局は12日から工事再開するとの情報が入っています。オール沖縄会議は10日の幹事会で、15日（月）から抗議行動を再開することとし、座り込みにあたって以下のガイドライン（要旨）を再確認しました。

- I、取り組み期間—座り込み開始から当面の間
- II、座り込み行動における感染予防対策について
 - 1、各自健康に留意して参加ください。
 - 2、マスクの着用を義務とします。マスクは参加者負担とします。
 - 3、マイボトルでこまめに水分補給をお願いします。
 - 4、テント内では2m以上の距離をとってマスクを外し休憩します。
 - 5、座り込み。集会等では参加者間の距離を最低1mとします。
 - 6、機動隊との対応は「ごぼう抜き」を避け、自主的に移動します。
 - 7、1回目（8:30）、2回目（11:30）、3回目（14:30）とも、最初の座り込みのみとし、搬入車両2グループ目までのデモンストレーションは飛沫防止のため取りやめます。
 - 8、マイクはスピーカー（話し手）が変わる都度消毒します。
 - 9、送迎車両は、換気のため窓を開け、乗車人数も配慮します。
 - 10、 県外からの参加については首都圏（1都3県）および北海道からの参加は6月末まで控えてください。
- III、各団体・各島ぐるみ会議の運行するバスについて
 マスク着用。換気対策。座席は、家族以外は2人掛けに1人で。